

中国蘇州日本人学校の児童と
オンラインで交流

7/14 上高瀬小学校

上高瀬小学校6年生28人が、蘇州日本人学校の6年生13人とオンラインで交流しました。

昨年、蘇州日本人学校の児童2人が新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、上高瀬小学校に一時転校していたことがきっかけで、市国際交流協会が今回の交流を提案。子どもたちは互いに好きな食べ物やスポーツなどについて話しました。



◀楽しいひとときに、子どもたちも笑顔があふれます



▲児童代表が中国の気温や流行しているものなどを質問

「一人じゃないよ」命の大切さを伝える

7/13 比地大小学校

絵本作家の岡田さえさんが比地大小学校の5・6年生38人を対象に命の大切さをテーマにした講演と絵本の読み聞かせを行いました。

岡田さんは、ラオスでの不発弾撤去体験をきっかけに、生きることや思いやることの大切さを伝えたいという思いで絵本を制作。「辛いことがあったら仲間と手を取り合って助け合いましょう。どうしてもいい人なんてこの世にいません。みんなは一人じゃないよ」と語りかけました。



◀子どもたちは熱心にメモを取っていました



▲絵本作家の岡田さえさん

みとよHOT
ほっとNEWS

ほっとニュースは市ホームページでも

三豊市

映画制作スクール スタート！

8/4～ 株式会社河内小学校、危機管理センター

今年で3回目を迎えた映画制作スクール。実際に活躍するプロの映画監督や脚本家から指導を受けながら、中学生の手でオリジナルの映画を制作します。今年は、過去最多となる市内中学生20人が参加。今後生徒たちは、オンラインで数回脚本講座を受けた後、市内で撮影を行う予定です。



▲東京にいる脚本家たちから映画制作の方法や流れを教わりました



◀一人ずつ自分たちで物語の構想を考えました



▲表彰を受ける塩田清勝さん(左)

三豊市産のオリーブ牛がせりで最優秀賞を受賞！

7/6 兵庫県加古川市

市では観音寺市、JA畜産振興センターと連携し、オリーブ牛の肉質向上や県外へのPRを通して、肉牛生産の振興を図っています。今年度は第30回観音寺市・三豊市牛枝肉共励会を開催し、三豊・観音寺地区で肥育されたオリーブ牛をメインとするせりを行いました。

出品牛24頭の大半がAランク以上の判定を受け、中でも三豊肥育部会副部会長の塩田清勝さんが出品したオリーブ牛は最優秀賞を受賞し、三豊・観音寺地区の高い肥育技術をPRすることができました。

今後もオリーブ牛の魅力为全国へ向けて発信していきます。

おめでとうございます

比地大地区自主防災会の自主防災活動に知事感謝状 8/4 三豊市役所

多年に渡って自主防災活動に尽力してきた功績がたたえられ、比地大地区自主防災会に県知事から感謝状が贈呈されました。



プロジェクト実現のために

8/16 三豊市役所

神島化学工業株式会社から、企業版ふるさと納税として「宝山湖ボールパーク夢いっぱいプロジェクト」に活用してほしいと、2,000万円の寄付をいただきました。池田和夫代表取締役社長は「子どもの夢の実現や市民の健康作りに向けて取り組むことは、従業員の住みやすさに加えて優秀な人材確保の観点でも重要」とご賛同いただきました。

「早ね 早おき 朝ごはん」で規則正しい生活を！

7/13 比地小学校

県教育委員会では、毎年「生活習慣スクールキャラバン」を実施し、望ましい生活習慣づくりの大切さを啓発するため、県内の小学校や特別支援学校を訪問しています。

この日は、今年度1校目の実施となった比地小学校にシンガーソングライターのmimikaさんが訪れ、夏休み期間中の規則正しい生活を呼びかけました。

子どもたちは、ダンスや生活習慣に関する〇×クイズを通じ、早寝早起きや朝食の大切さを学びました。

▲元気いっぱいのmimikaさんが「早ね 早おき 朝ごはん」を子どもたちに呼びかけてくれました



▲オリジナルソング&ダンス「生活習慣☆リズム感♪」に合わせて元気に体を動かしました